

01 フルート

あなたの楽器に
こんな症状は
ありませんか？

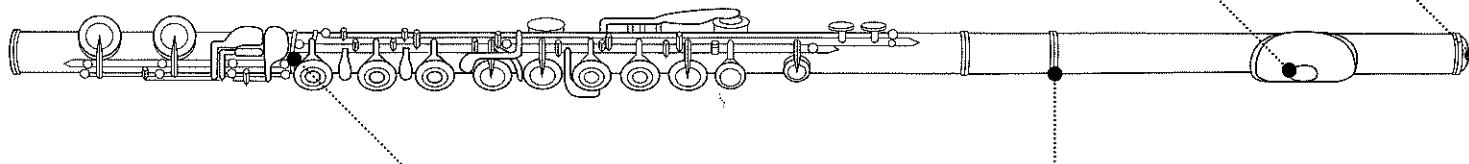
チェックしてみて不具合があったら、
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日	月	月	月
	日	日	日

- 頭部管のリングが
くるくる回ってしまう
→コルク栓の交換時期です。
楽器店で見てもらいましょう。

- 音程が合いにくくなつた
→反射板がずれている可能性があります。
クリーニング、ヘッドの目盛り線が
暗口の中央に合っているかチェックしましょう。

- ジョイントがきつい
→無理に力を加えると楽器が傷みます。
すぐに楽器店で調整してもらいましょう。
- ジョイントがゆるい
→楽器店で見てもらいましょう。



- チューニングのBが出にくい
→放っておくと、指に力が入ってしまいます。
タンポやキー・バランスが原因と考えられます。
楽器店で調整してもらいましょう。
- () の音を吹くとき、
キーのがチャガチャ音が気になる
→キー・オイルは注しましたか?
キーの裏のコルクが外れて雑音が出る場合は、
すぐ楽器店に見てもらいましょう。
- キイが動かない、動きにくい
() キイ
→押しても戻ってこないキーをカップ、
まったく動かないキーがあつたら印をつけて、
楽器店に見てもらいましょう。
- 出ない音がある
() の音?
→不具合を発見したら、楽器イラストのその部分
に赤丸を書いて、楽器店に見てもらいましょう。

02 オーボエ

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

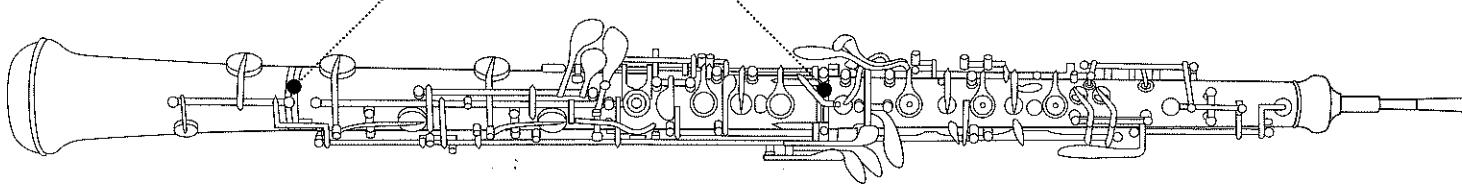
- 楽器の本体にひび(割れ)がある
(どこ?))
- タンボが傷んでいる
(どこ?))

- キイが曲がっている
(どこ?) キイ)

- コルクがはずれてしまった
(どの音?))

- 出ない音がある
(どの音?))

→不具合を発見したら楽器イラストのその部分
に赤丸を書いて、楽器店に見てもらいましょう。



チェックした日	月	月	月
	／	／	／
	日	日	日

- ジョイントがきつい
(どこ?))
- グリスは塗りましたか？汚れを拭き取ってから、
ジョイントのコルクと受け面にグリスを
塗ってみましょう。それでもきつい場合は、
無理をせず楽器店に見てもらいましょう。

- オクターヴ・キイに水が
たまりやすい

→トーンホール(音孔)が汚れている可能性が
あります。楽器店に見てもらいましょう。

- 低音が出にくくなった

→調整が必要な時期です。
楽器店に調整をお願いしましょう。

- ()の音を吹くとき、
キイのガチャガチャ音が気になる

→キイオイルは注しましたか？
キイの裏のコルクが外れて雑音が出る場合は、
すぐ楽器店に見てもらいましょう。

- キイが動かない、動きにくい
(どこ?) キイ)

→押しても戻ってこないキイやカップ、
まったく動かないキイがあつたら印をつけて、
楽器店に見てもらいましょう。

check★sheet

03 クラリネット

※音名は、すべてクラリネット譜(B管の場合)で記入して下さい。

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日	月	月	月
日	/	日	/

真ん中のソ♯、ラ、シ♭の音域で
がさがさ雑音が入る

→楽器店に見てもらいましょう。

楽器の本体にひび(割れ)がある
(どこ?)

タンボが傷んでいる
(どこ?)

キイが曲がっている
(どこ?)

出ない音がある
(どの音?)

→不具合を発見したら、楽器イラストのその部分
に赤丸を書いて、楽器店に見てもらいましょう。

バレルのリングがゆるんでいる
→楽器店に見てもらいましょう。

ジョイントがきつい
(どこ?)

→コルクのグリスが乾いているかもしません。
汚れを拭き取ってからコルクと受け側の
内側にもグリスを塗ってみましょう。
それでもきつい場合は、
コレクが合っていないかもしれませんので、
楽器店に見てもらいましょう。

ジョイントがゆるい
(どこ?)

→コルクが摩耗して古くなっています。
クリーニングペーパーのような薄い紙を
巻いて応急処置はできますが、できるだけ
早く楽器店に直してもらいましょう。

全体的にピッチが高い

全体的にピッチが低い

ピッチが高すぎる音がある
(音名:)

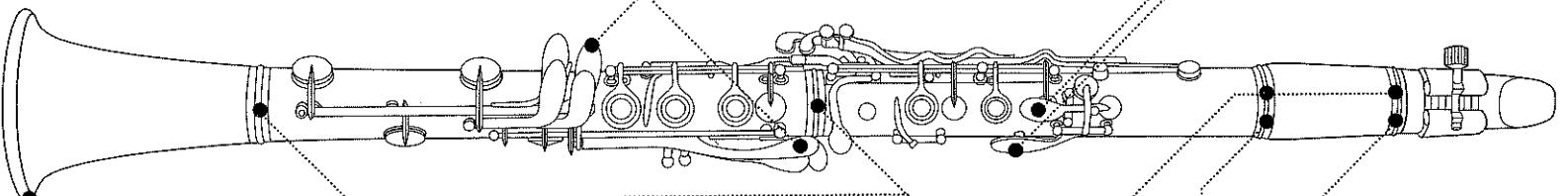
ピッチが低すぎる音がある
(音名:)

→楽法に問題があったり、
替え指を使うとよい場合もありますが、
楽器店に相談しましょう。

ベルのリングがゆるんでいる
→楽器店に見てもらいましょう。

押しても戻ってこないキイやカップ、
まったく動かないキイがあつたら印をつけて、
楽器店に見てもらいましょう。

mem ★ そのほか、気になるところをご記入ください



06 トランペット

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日	月	月	月
	日	日	日

マウスピースを捕したときに

→シャンクが合っていないかもしれません。
楽器店に相談しましょう。

本体にへこみがある
→音に影響が出ないか、
楽器店に見てもらいましょう。

トリガーガスムースに動かない

→トリガーを動かすときに
少しでも引っかかると、
演奏に支障が出てしまいます。
掃除してオイルを注しても
動きが悪いときは、
楽器店に相談しましょう。

ピストンを押したときに
引っかかりがある

→ピストンをはずして、専用オイルを

注してみてください。

それでも引っかかる場合は、

楽器店に相談しましょう。

ピストンを押したあとの
戻りが遅い

→ピストン、内部が汚れている、あるいは、
バネが弱くなっている可能性もあります。
内部を掃除してみて、それでも遅い場合は
楽器店に相談しましょう。

ピストンを押したときに
力しゃかシャ音がする

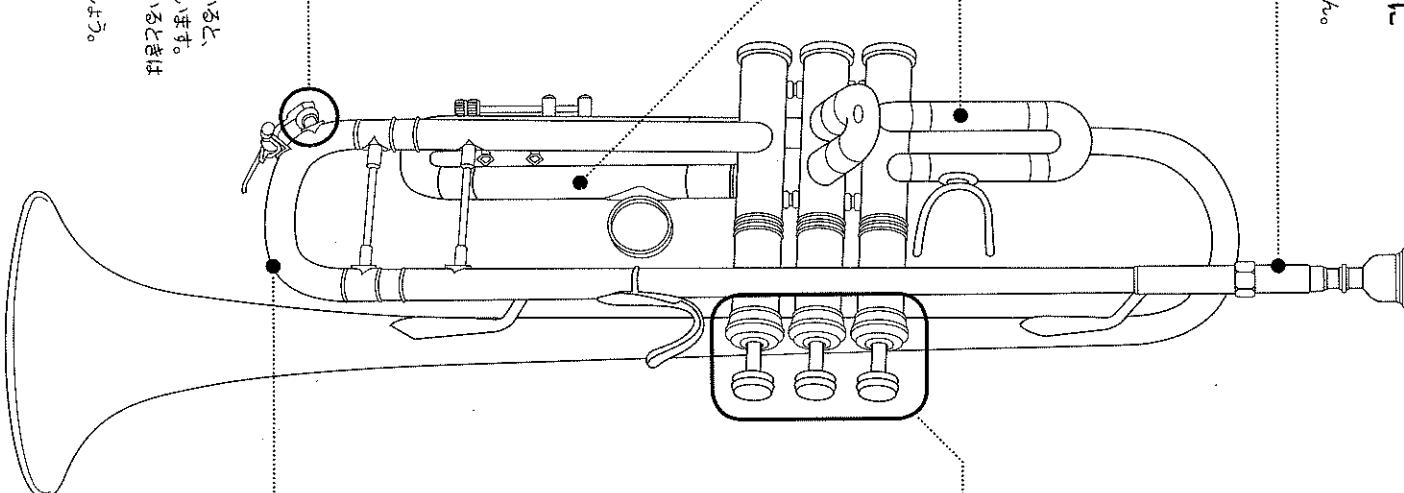
→ピストンのケーシング上の
フェルト(ゴム)がつぶれているか、
なくなっている可能性があります。
新しいものと取り替えましょう。

ウォーターキーの
コルクがつぶれている

→ウォーターキーのコルクがつぶれないと、
楽器を吹いたときに息がもれてしまいます。
キーを開じているときに水が垂れているときは
要注意です。楽器店に行つて、
新しいコルクに取り替えてもらいましょう。

チューニングスライドが
硬すぎる

→一度スライド部のグリスや
汚れを拭き取って、
もう一度クリスを塗ってみましょう。
それでも硬いときは、
楽器店に見てもらいましょう。



check sheet

05 サクソフォーン

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

※音名は、すべてサクソフォーン管(E♭管)の場合はB♭、B管の場合はB(B)に対応

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日	月	月	月
日	／	／	／

- マウスピースとネックのジョイントがきつい
→クリスは塗りましたか？汚れを拭き取ってから
コルクにクリスを塗ってみましょう。
それでもきつい場合は、
無理をせず楽器店に見てもらいましょう。

- マウスピースヒネックのジョイントがゆるい
→薄い紙やテープをまいて
応急処置はできますが、できるだけ早く
楽器店に持つていき、
コルクを張り替えてもらいましょう。

- ネックと本体のジョイントがきつい
→無理に力を加えると楽器が傷みます。
すぐに楽器店で調整してもらいましょう。
→楽器店で見てもらいましょう。

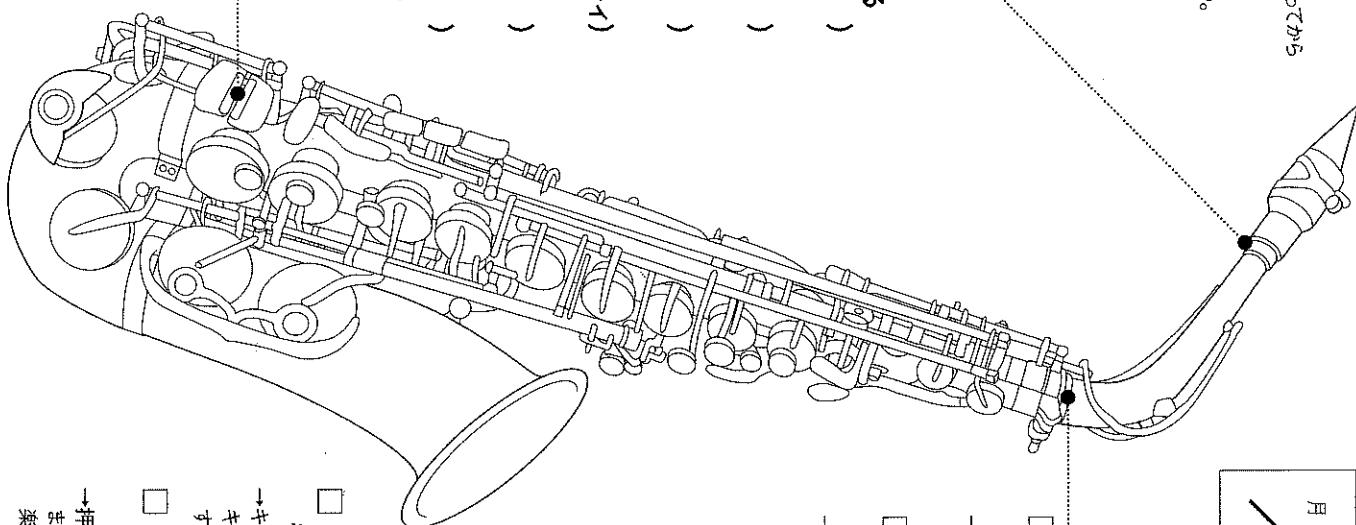
- 楽器の本体にへこみがある
(どこ?)
 楽器にさびつきがある
(どこ?)
 タンポが曲がっている
(どこ?)
 キーが動いている
(どこ?)
 コルクがはずれてしまった
(どこ?)
 出ない音がある
(どの音?)

→不具合を発見したら、楽器のイラストの
その部分に赤丸を書いて
楽器店に見てもらいましょう。

- (キーのがチャガチャ音が気になる)
の音を吹くとき、
キーのがチャガチャ音が気になる
→キー・オイルは注しましたか?
キーの裏のコルクが外れて雜音が出る場合は、
すぐ楽器店に見てもらいましょう。

- 最低音域のド、ミが出にくい
→タンポやキー・バランスが
原因と考えられます。
楽器店で調整してもらいましょう。

- キーが動かない、動きにくく
(どこ?)
→押しても戻ってこないキーやカップ、
まったく動かないキーがあったら印をつけて、
楽器店に見てもらいましょう。



08 トロンボーン

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

フタッチメントのレバーがスムーズに動かない

→ローターに専用オイルを注してみてください。
レバーのメカニズムにもキイ・オイルを注してみましょう。
それでも動きが悪い場合は、ローター内部が汚れているか、
バネが弱い可能性があります。楽器店に見てもらいましょう。

チューニング
スライドが硬すぎる

→一度スライド部のグリスや
汚れを拭き取って、もう一度
クリスを塗ってみましょう。

それでも硬いときは
楽器店に見てもらいましょう。

マウスピースを
挿したときにグラつく

→シャンクが合っていないかもしれません。
楽器店に相談しましょう。

スライドを戻したときに
カチンと音がする

→コルクがはがれているか、減っているかもしません。
楽器店に相談しましょう。

スライドを動かしたときに
引っかかりがある

→まず、スライドの内管をガーゼで拭き、外管の内側は
ガーゼを巻いたクリーニングロッドや専用ブラシで掃除しましょう。
あらためてスライドクリーム(スライドオイル)を塗って
水を吹きかけても引っかかるときは、スライドに凹みがある
可能性があります。楽器店に見てもらいましょう。

ウォーターキイの
コルクがつぶれている

→ウォーターキイのコルクがつぶれていると、
楽器を吹いたときに息がもれてしまします。
キイを開じているときに水が垂れいたら
隙間がある証拠です。楽器店に行って
新しいコルクに取り替えてもらいましょう。

月	月	月
日	日	日

チェックした日

mem ★ そのほか、気になるところをご記入ください



07 ホルン

あなたの楽器に
こんな症状は
ありませんか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

レバーを押した
あと戻りが遅い

→ハネが弱くなっているか、
あるいは、メカニズムが汚れている
可能性が考えられます。メカニズムに
キオイルなどを注してそれでも戻りが
遅いときは楽器店に相談しましょう。

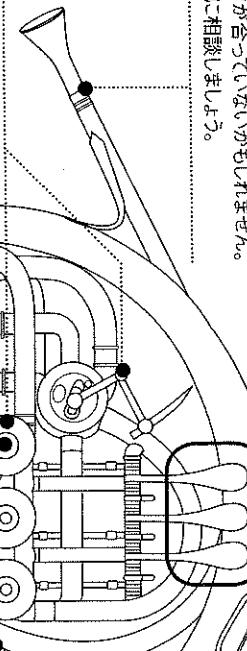
マウスピースを挿したときに
グリッティングする

→シャンクが合っていないかもしれません。
楽器店に相談しましょう。

本体にへこみがある
→音に影響が出ないか、
楽器店に見てもらいましょう。

ウォーター・キーの
コルクがつぶれている

→ウォーター・キーのコルクが
つぶれているとき、樂器を
吹いたときに息がもれてしまします。
キーを開いているとき、隙間が
垂れているときは隙間が
ある証拠です。樂器店で新しい
コルクに取り替えてもらいましょう。



レバーが正しい
高さにない

→ロータリーとメカニズムをヒモでつないでいる
コードアクションの樂器で、レバーの位置がおかしかったり、
押したときに正しい位置にないときは、ヒモが緩んでいたり、
ずれている可能性があります。説明書があつて応急処置をせざるを得ない場合を除いて、樂器店に相談しましょう。

吹いたときに
ピーンと共振する
ような音がする

→共振しているときは、ネジや
キャップがゆるんでいるか、
あるいは、管のハンダが
はずれている可能性があります。
ネジやキャップを締めても
共振が止まらないときは、
樂器店に相談しましょう。

ロータリーが
スムーズに回転しない

→ロータリーに専用オイルを
注してみてください。それでも動きが
悪い場合は、ロータリー内部が
汚れている可能性があります。
それでも悪いときは樂器店に見てもらいましょう。

各チューニングスライドが
硬すぎる

→一度スライド部のクリスや汚れを拭き取って、
もう一度クリスを塗ってみましょう。
それでも悪いときは樂器店に見てもらいましょう。

チェックした日

月	月	月
／	／	／

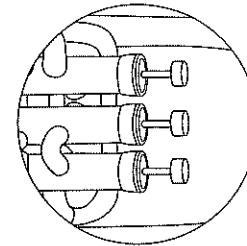
check★sheet

10 テューバ

あなたの楽器に
こんな症状は
ありませんか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日	月	日	月	日	月	日
	/		/		/	



〈ピストンの楽器の場合〉

- ピストンを押したときに引っかかりがある
→ピストンをはずして専用オイルを注入してください。それでも引っかかる場合は楽器店に相談しましょう。

□ ピストンを押したあとで戻りが遅い

- ピストン内部が汚れている、あるいは、バネが弱くなっている可能性もあります。

内部を掃除してみて、それでも遅い場合は楽器店に相談しましょう。

- ピストンを押したときにカシャカシャ音がする
→ピストンのケーシング上のフェルト(ゴム)がつぶれているか、なくなっている可能性があります。新しいものと取り替えましょう。

- 本体にへこみがある
→音に影響が出ないか、樂器店に見てもらいましょう。

□ マウスピースを挿したときにグリッティング

- シャンクが合っていないかもしれません。

□ ローターがスムーズに回転しない

- ローターに専用オイルを注いでみてください。
それでも動きが悪い場合は、ローター内部が汚れている可能性があります。
樂器店に見てもらいましょう。

□ レバーを押したあとで戻りが遅い

- バネが弱くなっているか、あるいは、メカニズムが汚れている可能性が考えられます。
それでも戻りが遅いときは、樂器店に相談しましょう。

□ 吹いたときにビーンと共振するような音がする

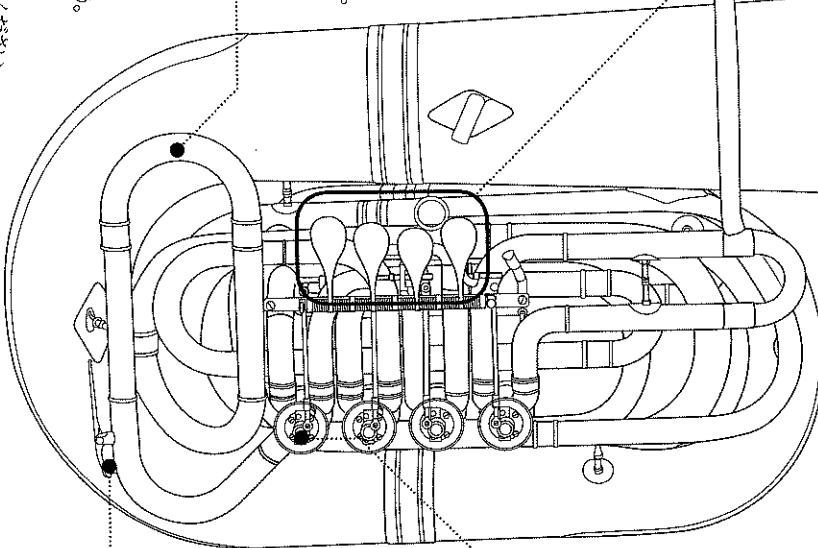
- 共振しているときは、ネジやキャップがゆるんでいるか、あるいは、管のソンドがはずれている可能性があります。
それとも、ネジやキャップを締めても共振が止まらないときは、樂器店に相談しましょう。

□ ウォーターキイのコルクがつぶれている

- ウォーターキイのコルクがつぶれているとき、樂器を吹いたときに息がもれてしまします。キイを開じているときに水が垂れているときは隙間がある証拠です。樂器店に行って新しいコルクに取り替えてもらいましょう。

- 各チューニングスライドが硬すぎる
→一度スライド部のグリスや汚れを拭き取って、もう一度グリスを塗ってみましょう。
それでも硬いときは、樂器店に見てもらいましょう。

m e m o * そのほか、気になるところをご記入ください。

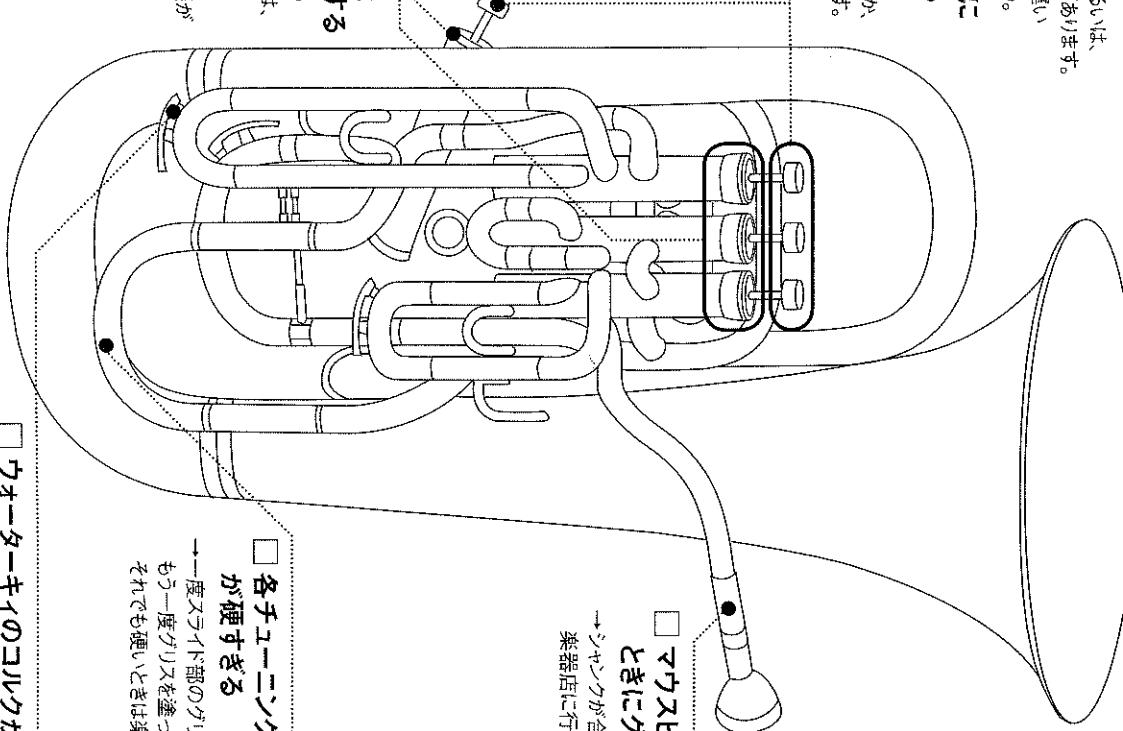


09 ユーフォニアム

あなたの楽器に
こんな症状は
ありませんか？

チェックしてみて不具合があったら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日		
月	月	月
日	日	日



□ ピストンを押したときに
引っかかりがある

→ピストンをはずして、専用オイルを
注入してください。それでも引っかかる
場合は楽器店に相談しましょう。

□ ピストンを押した
あとに戻りが遅い

→ピストン内部が汚れている、あるいは、
バネが弱くなっている可能性があります。
内部を掃除してみて、それでも遅い
場合は楽器店に相談しましょう。

□ ピストンを押したときに
カシャカシャ音がする

→ピストンのケーシング上の
フェルト(ゴム)がつぶれているか、
なくなっている可能性があります。
新しいものと取り替えましょう。

□ 吹いたときにピーンと
共振するような音がする

→共振しているときは、キャップの
ネジがゆるんでいるか、あるいは、
管のハーフタガはすれている
可能性が考えられます。
キャップのネジを締めても共振が
止まらないときは、
楽器店に相談しましょう。

□ マウスピースを備した
ときにグラついている

→一度スライド部のグリスや汚れを拭き取って、
もう一度グリスを塗ってみましょう。
それでも硬いときは楽器店に見てもらいましょう。

□ 各チューニングスライド
が硬すぎる

→ウォーターキーのコルクがつぶれていると、
樂器を吹いたときに息がもれてしまします。キーを開じて
いるときに水が垂れているときは隙間がある証拠です。
樂器店に行って新しいコルクに取り替えてもらいましょう。

□ 本体にへこみがある

→音に影響が出ないか、
樂器店に見てもらいましょう。

m e m o ★ そのほか、気になるところをご記入ください

12 ヴィンテージ

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

チェックした日		
月	日	月
月	日	月

チューニングが正確にできない
→弦の交換時期かも知れません。
楽器店に相談しましょう。

(前回弦を交換した日付: G線 D線 A線 E線 年 年 年 年 月 月 月 月 日 日 日 日)
--

年

月

日

年

月

日

年

月

日

楽器の本体にはがれ・割れ・傷がある
(どこ?)

→特に割れは深刻です。
樂器店に見てもらいましょう。

浮いている
→すぐに樂器店に
見てもらいましょう。

弓が
とまらない
→ネジが古くなっています。
すぐに樂器店に
見てもらいましょう。

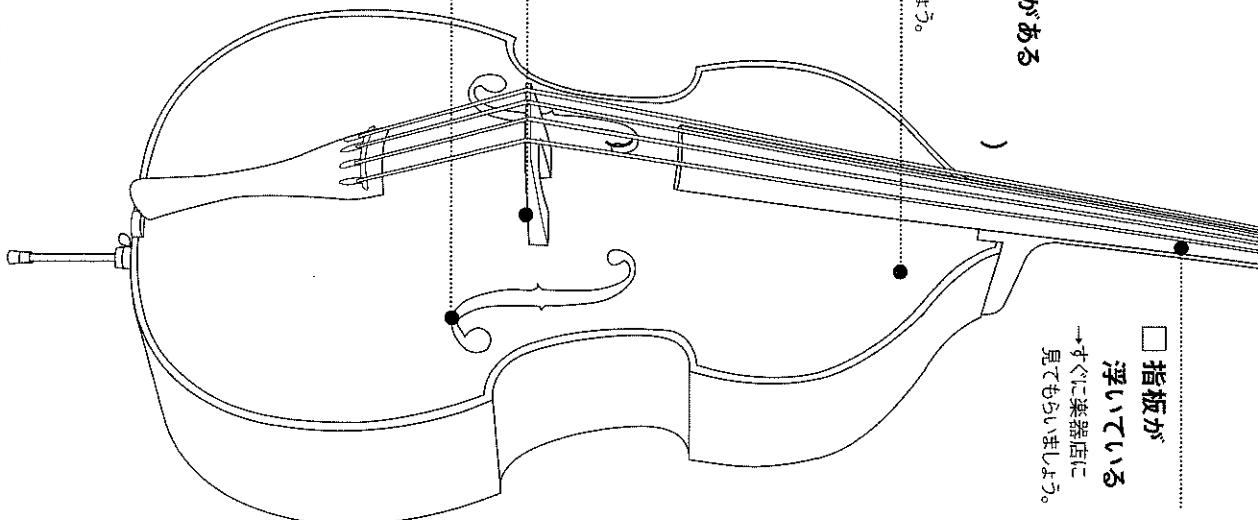
弾いたときに弓が
すべってしまう

→松ヤニを付けすぎていませんか?
(べたつく感じ)
松ヤニが足りなくありませんか?
(音がきゃんきゃんする感じ)

駒が倒れた
→すぐ楽器店に
見てもらいましょう。



f字孔を
のぞくと見える
→すぐ楽器店に
見てもらいましょう。



チップが取れている
→すぐに樂器店で
見てもらいましょう。

m e m o ★ そのほか、気になるところをご記入ください

II ノ・パーカッション

あなたの楽器に
こんな症状は
ありますか？

チェックしてみて不具合があつたら
対処法を読んで確認しましょう。

ティンパニ

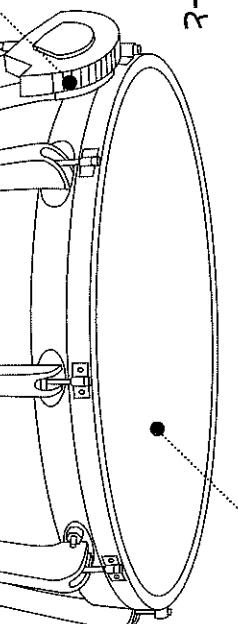
□ チューニングインジケーターと 出している音が 合っていない

→チューニングインジケーターが
ずれているかもしません。
調整が必要ですが、楽器店に
相談するといいでしょう。

□ ペダルを下げても 上がってしまう

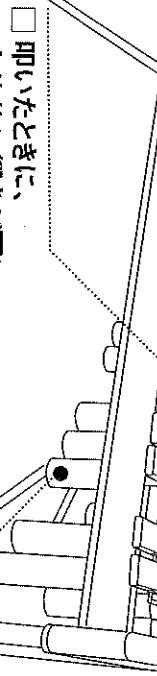
→スプリングが強すぎるか、あるいは、
ヘッドが古くなっているか、あるいは、
最低音を低くしすぎている可能性も
考えられます。チェックしてください。

それでも改善しない場合は
楽器店に見てもらいましょう。



チェックした日	月	日	月	日
---------	---	---	---	---

シロフォーン



□ 叩いたときに、 全体的に響きが悪い、

→音板を吊るしているヒモが、緩んでいる可能性があります。
ヒモの長さや緩さをもう一度チェックしましょう。
きつすぎてもいい音がしないので、
楽器店に相談するといいでしょう。

- 叩いたときに
特定の音が低くなったり、
ノイズが出たりする
 - 音板が痛んでいたり、
割れている可能性があります。
その音板を叩いて症状がひどければ、
楽器店に相談して
交換してもらいましょう。
- 音板に問題はないが、
音程が悪い、
 - 共鳴パイプが温度や湿度の影響で、
正しい長さになっていない、
ケースが考えられます。共鳴パイプと
音板の距離をセットし直すと
改善されるかもしれません。
楽器店に相談しましょう。

月	日
---	---

スネアドラム

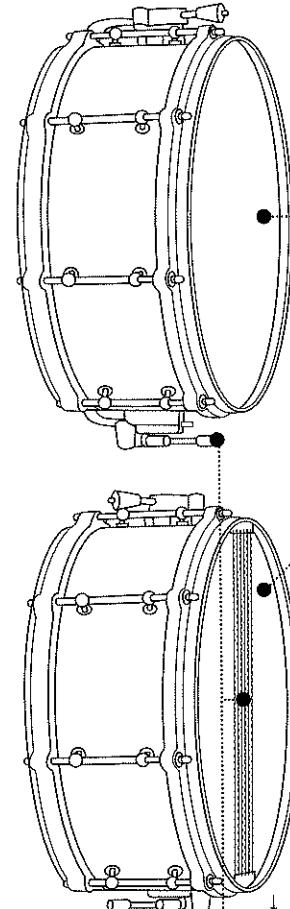
叩いたときに、いい響きがしない

→チューニングが緩みすぎているか、ヘッドが古いかもしません。
ヘッドを買って1年以上経っている場合は交換しましょう。
裏側のヘッドも忘れない。

(前回ヘッドを交換した日付: 年 月 日)

スネア(響き線)をオンにしたときに、いい音がしない

→スネアの張り具合がよくないかもしれません。
ストレイナーの調節ネジで調整してください。それでもよくならない場合は、
スネアが古い可能性があります。新しいものと交換しましょう。
(前回スネアを交換した日付: 年 月 日)



バスドラム

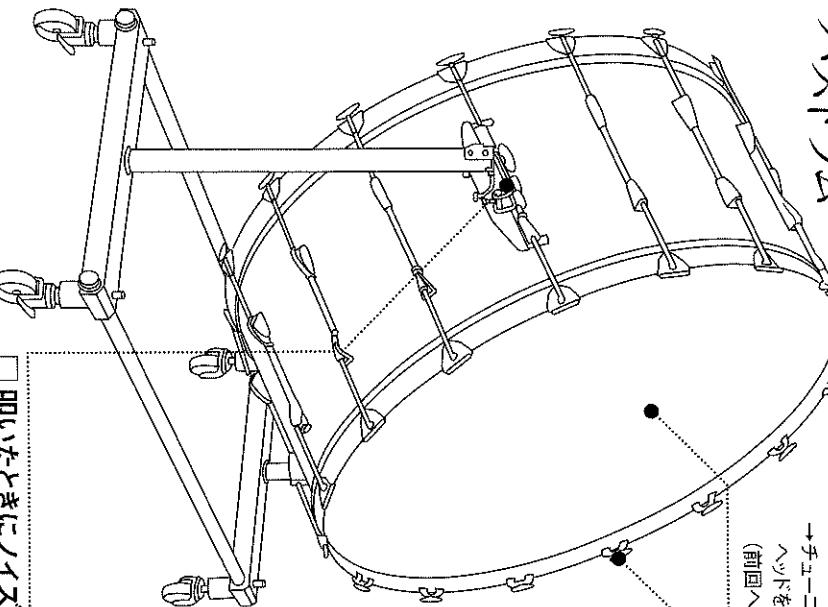
大きな音で叩いても、うまく響かない

→チューニングが緩みすぎているか、ヘッドが古くなっているかもしません。
ヘッドを買って1年以上経っている場合は交換しましょう。

(前回ヘッドを交換した日付: 年 月 日)

チューニングしても、すぐにピッヂが戻る

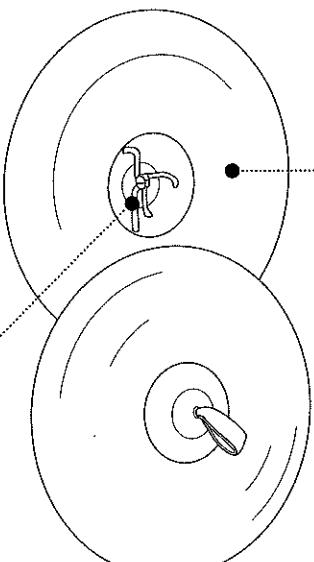
→ネジ自身が壊れている可能性があります。
楽器店に相談しましょう。



シンバル

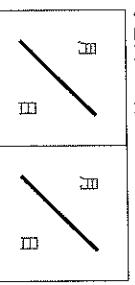
叩いたときにノイズがする

→どこかが割れたり、ひびが入っている
かもしません。シンバルスタンドの
ネジが緩んでいないかも
チェックしてください。割れやひびが
見つかったら楽器店に相談しましょう。



叩いたときに音がつまる

→スネアの張り具合がきつすぎるかもしません。
ストレイナーの調節ネジを少し緩めてみましょう。



月	日
月	日

聽こえる

→スタンドのネジや楽器に触れているものが
ノイズの原因になっているかも
チェックしましょう。

m e m o ★ そのほか、気になるところをご記入ください。

構えたときに安定しない。

→革ひもが緩んでいるかもしません。
結ぶ方法があるので楽器店に相談しましょう。